

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第1回）議事要旨

1. 日 時 平成28年4月14日（木） 16:00～18:00
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 安岡センター長、久世教授、ヨサファット教授、入江准教授、樋口准教授
本郷准教授、本多准教授、梶原講師、齋藤助教、土屋事務センター長
欠席者 近藤教授
オブザーバー 楊特任准教授

会議の開始にあたり、安岡センター長より挨拶があった。

4. 教員会議(平成27年度第16回)議事要旨について
原案どおり承認された。

5. 議 題

- (1) 協力研究員の受入れについて（資料1）
センター長より付議、審議の結果、1名の受入れが承認された。

- (2) その他
特になし。

6. 報告事項

- (1) 教育研究評議会（4/14）について（資料2）
センター長から、資料に基づき報告があった。

- (2) 大学運営会議（3/24、4/14）について（資料3）
久世副センター長から、3月24日の会議について、資料に基づき報告があった。

引き続き、安岡センター長から、4月14日の会議について、資料に基づき報告があった。

- (3) 教員の海外渡航について（資料4）
センター長から、資料に基づき報告があった。

(4) その他

○「各研究分野に共通する研究倫理教育」の受講状況について

センター長から、受入れ担当教員は未修了者を把握のうえ、受けさせるよう依頼があった。

○戦略的重点研究強化プログラム重点研究推進・分野先導構想調書について
センター長から調書の修正を行うと報告があった。

○Future Earthについて

センター長から、大学としてFuture Earthに積極的に取り組んでいくと報告があった。

○センター長の研究室等訪問について

センター長から、研究室等の訪問を行うと報告があった。

○VLについて

樋口准教授から、今年度は千葉大学が幹事校であり、9月20日、21日に講習会を実施すると報告があった。なお、今回は学部2年生、3年生を対象とすることを予定している。

○第24回CERES国際シンポジウムについて

ヨサファット教授から、11月21日～24日に開催すると報告があった。同時に先端マイクロ波リモートセンシングシンポジウム、インドネシアシンポジウムを行う。

○コンゴ民主共和国及びベトナムからのリモートセンシングに関する指導の依頼について

久世教授から、本件について建石教授から引継ぎ、これに関連してリモートセンシング教育の質の保証を検討していきたいと報告があった。

○環境ISO内部監査について

齋藤助教から、9月末にISO内部監査が行われる旨の連絡があり、ISO内部監査委員を本多准教授に引き受けいただくこととなった。

○各種委員会等報告

・予算委員会

予算委員長から、共同利用研究に関する今後の大まかなスケジュールの確認があった。

・共同利用研究推進委員会

共同利用研究推進委員会から、27年度の報告書の提出について再度の依頼があった。28年度の共同利用研究の公募締め切りは4月22日であり、関係者への周知の依頼があった。

・広報委員会

広報委員長から、ニュースレター担当者について報告があった。また、平成27年度業績調査の提出依頼があった。加えて、留学生課から依頼のあったサマープログラムについて報告があった。

・施設委員会

久世教授から、マルチメディア室の移動工事の発注について事務の確認があった。また、部屋の使用状況の確認を行うと連絡があった。

・計算機及びデータベース委員会

計算機及びデータベース委員長から、グローバルIPアドレスについて、情報基盤センターの指定の様式により申請するよう依頼があった。また、新入生が所持する、または使用するマシンのセキュリティをチェックするよう依頼があった。

・中期計画推進委員会

特になし。

・自己点検・評価委員会

特になし。

- ・教育委員会

久世教授から、広報用にCEReSの全構成員の集合写真をとる予定であると報告があった。

- ・学術推進企画小委員会

特になし。

以上